

メダカの梱包方法

この写真の観賞魚専用ビニールは R-18 ではなく、もうワンサイズ小さいタイプです。ですが、梱包方法に変わりはないので参考にしてください。また、最初から二重にしてありますが、内側のパッキングが終わってからでも、外側に袋をかぶせることもできます。



まず最初に、袋の半分くらいまで飼育水を入れます。

入れた飼育水の量は把握しておいてください。宅急便の場合、60 サイズで 2kg までしか発送できません。2kg を超えると 80 サイズ扱いになってしまいます。

メダカを入れたら、飼育水を追加していきます。最初に入れた量と合計して、1.9 リットルくらいになるようにしましょう。



袋の空気を抜いたら、ビニール袋の口に酸素ポンベのノズルを差し込みます。梱包容器のサイズに合うよう、酸素を注入してください。

※入れすぎると大きくなって梱包できないこともあります。



袋がパンパンになるように、上部の余ったビニールをグルグルにねじります。その根元に輪ゴムを引っかけて、上の写真のような状態にしてください。



輪ゴムを引っ張りながら、5～10 回ほど巻きつけます。



ビニールの余った部分で輪っかを作ってください。



今度は輪っかの上から輪ゴムをグルグルと巻きつけます。



最後にビニールの下をくぐらせて、輪ゴムを輪っかに引っかけると固定できます。



水漏れ対策として、もう1枚同じように袋で覆ったら完成です。あとは新聞紙でくるんで、発泡スチロールに梱包しましょう。